

# 週間漁海況情報 2022年第13号

令和4年3月29日発行

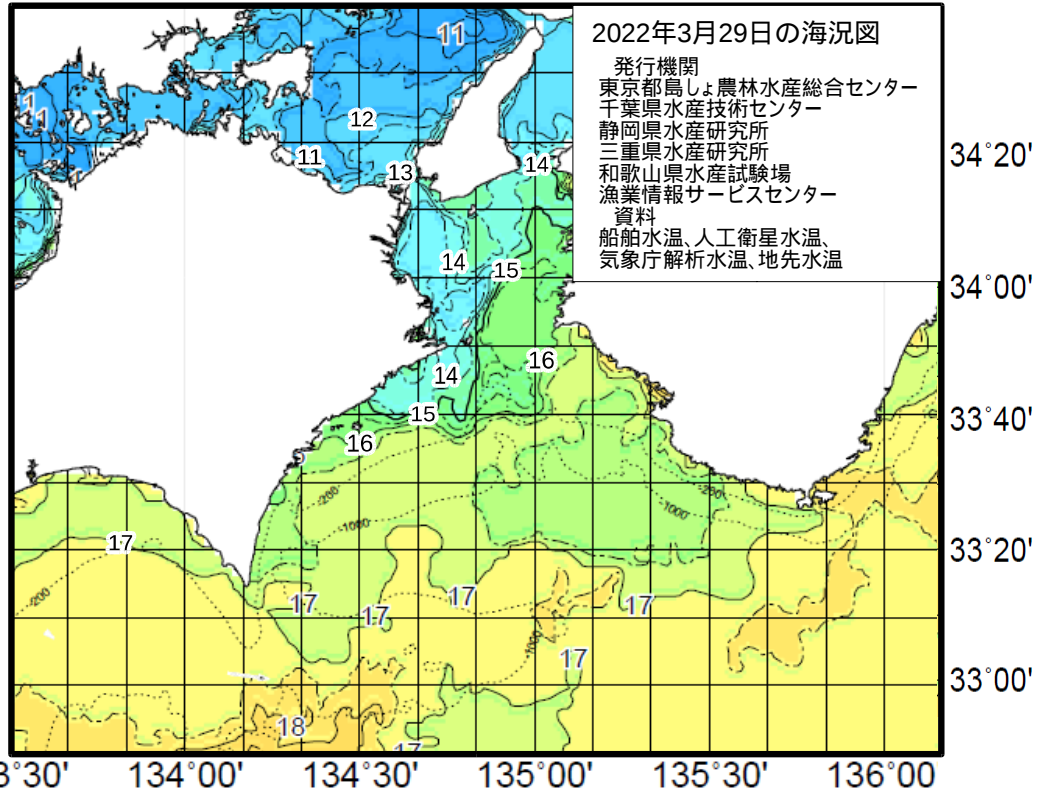
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖111マイル、潮岬沖142マイル以上を流れ、室戸岬、潮岬沖ともに「著しく離岸」している。このため、黒潮から紀伊水道外域への暖水波及は引き続き弱い。海部沿岸上灘に13～15の内海水が南下している。

黒潮の表面水温は20～21台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘が10～12台、紀伊水道が13～15台、海部沿岸が13～16台となっている。



#### 黒潮の離接岸の表現

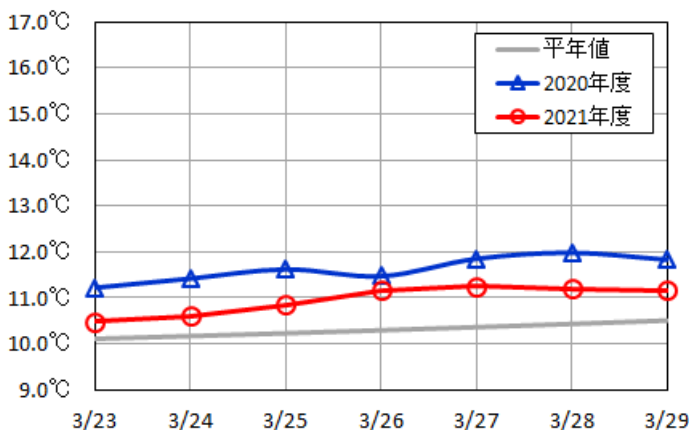
(いずれも正南方向)  
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～  
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～  
図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

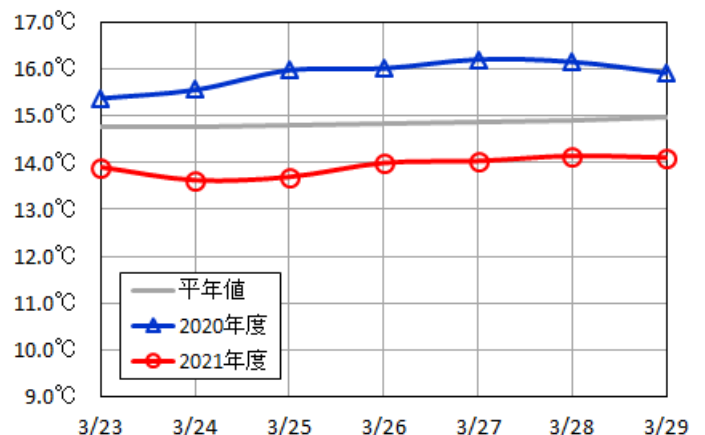
### 2. 地先水温(3月23日～3月29日)

鳴門地区の水温は10.5～11.3 で「平年並み」から「やや高め」、日和佐地区は13.9～14.2 で「やや低め」に推移した。鳴門と日和佐地区の水温差は3.4～2.8 に縮小した。

#### 鳴門地区



#### 日和佐地区



水温の高低 平年並み：平年値±0.5 未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5 以上1.5 未満  
高め/低め：平年値±1.5 以上2.5 未満、かなり高め/かなり低め：±2.5 以上

平年値 1984年～2018年の平滑平均値

### 3. 週間予報(3月30日～4月5日)

黒潮は、室戸岬、潮岬沖ともに「著しく離岸」傾向で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや高め」から「平年並み」、日和佐地区は「やや低め」に推移する見込み。

**漁況** (3月21日～3月27日)

**1. 紀伊水道 (標本漁協：4)**

延縄では、ブリが大きく減ってめじろ級主体に0.3ト、ムツが0.3ト水揚げされた。

建網では、メジナが大きく増えて0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、ブリが増えてめじろ級主体に0.7ト、ヒラメが増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

底びき網では、マダイが減って1.7ト水揚げされた。

**2. 海部沿岸 (標本漁協：4)**

釣りでは、ブリが大きく減ってめじろ級主体に2.2ト、タチウオが0.7ト水揚げされた。

延縄では、キダイが増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

建網では、ブリが大きく増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、カタクチイワシが大きく増えて2.3ト、マアジが増えて豆あじ主体に0.4ト水揚げされた。

大型定置網では、ブリが増えて4ト、マアジが大きく減って小あじ主体に0.9ト、イシダイが大きく増えて大主体に0.8ト、クロダイが大きく増えて大主体に0.4ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり (kg)	銘柄	前週比
紀伊水道	延縄	28	ブリ	332	12	めじろ級主体	
		10	ムツ	281	28		→
	建網	37	メジナ	377	10		
	小型定置網	15	ブリ	688	46	めじろ級主体	
		13	ヒラメ	208	16	大主体	
	底びき網	26	マダイ	1,695	65		
海部沿岸	釣り	33	ブリ	2,200	67	めじろ級主体	
		19	タチウオ	734	39		→
	延縄	12	キダイ	212	18	大主体	
	建網	9	ブリ	217	24	大主体	
	小型定置網	8	カタクチイワシ	2,273	284		
		17	マアジ	428	25	豆あじ主体	
	大型定置網	5	ブリ	4,041	808		
			マアジ	938	188	小あじ主体	
			イシダイ	770	154	大主体	
クロダイ			406	81	大主体		

前週比    200%以上:    120-200%:    80-120%:    50-80%:    50%未満: